vii

次

II

(いかに

概念一覧表

28

l

時

37

2 1

I

物語行為と物語られたもの 事実の語りと虚構の語

h

19

31

49

b

(どれくらい

く長く

a

ķΣ

かなる順序で)

39

57

2

叙

法

61 か

ĻΣ

に媒介性をもって、

c

頻度 持続 配列 間

何回

出来事の物語 63

a a

1 距離

61

物語られたものが提示されるか)

119

1 i 3

126

3 2

a

筋の図式

198

物語の意味

筋の構造と深層構造

197

さまざまな物語られた世界

179 173 1

筋の諸要素

155

b

動機づけ

160

a

〈出来事〉(Ereignis)-

事件〉(Geschehen)-

〈お話〉(Geschichte)

155

C

物語の二重の時間的遠近法

b

a

c

205

2i2

訳者あとがき 物語理論用語

文献表

(29)

邦訳文献表

(51)

覧

(53)

研究文献案内

(15)

人名・作品名索引

(i)

d

歴史学 (「プロット化」による説明)

226

233

人類学 認知心理学(スクリプトと感情操作) 社会言語学(日常の語り) ウラジーミル・プロップの形態学 ユーリー・M・ロトマンの空間意味論 -文芸学以外の物語理論的な筋のモデル (探索の筋のモデル) 212 223 202 218

目 次